

# 12月4日から10日は第65回人権週間です



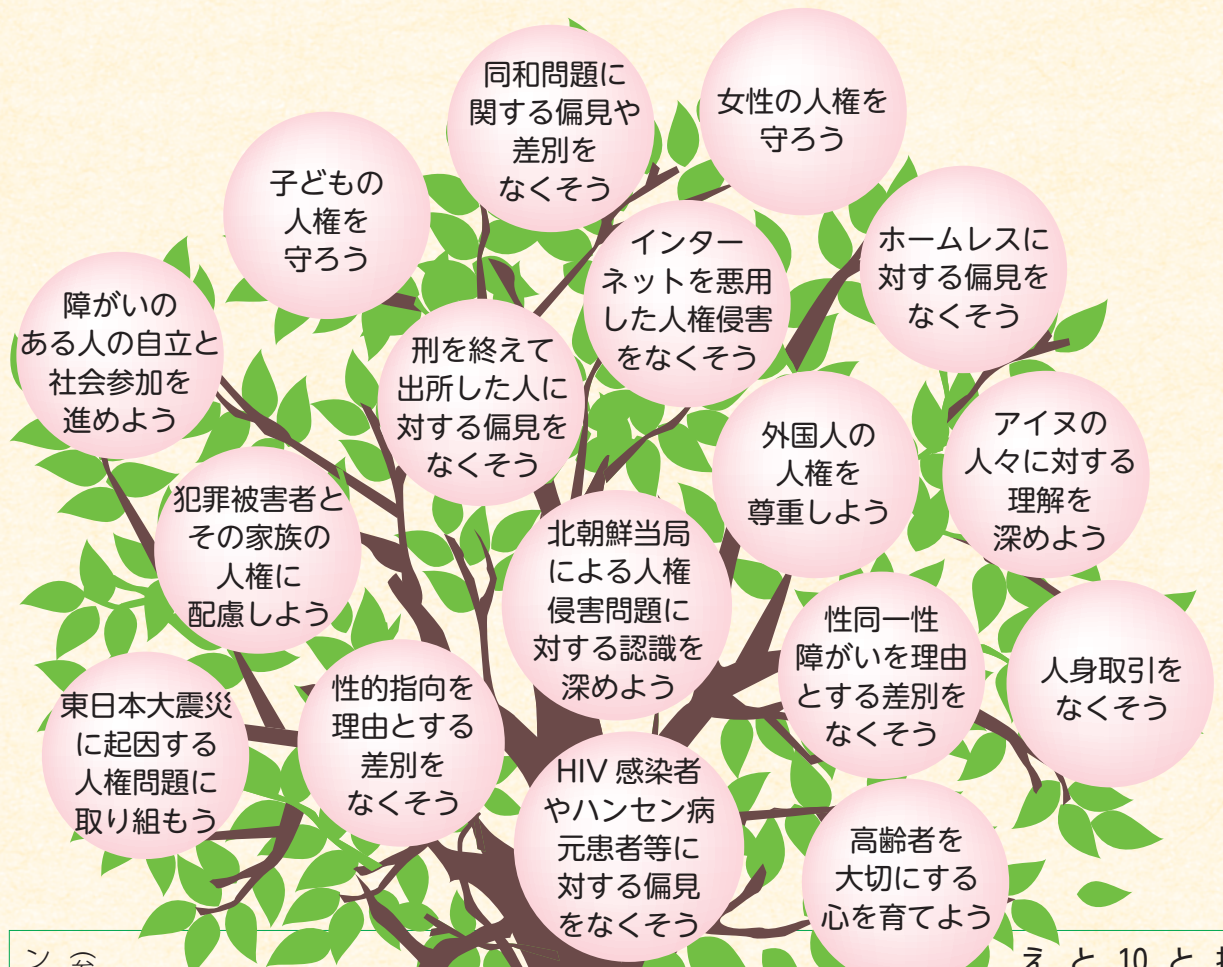
世界人権宣言を眺める、起草の中心者エレノア・ルーズベルト国連人権委員会議長（当時）

## 世界人権宣言

1945年に創設された国際連合では、第2次世界大戦でたくさん犠牲者を出した反省から、平和を実現するために世界的な人権保障が必要であるとして、1948年12月、第3回総会で「世界人権宣言」を採択しました。

考えよう 相手の気持ち  
育てよう 思いやりの心

## 平成25年度法務省人権擁護局 啓発強調事項



**人権デー・人権週間**  
国連は、この世界人権宣言を採択した12月10日を「人権デー」とし、日本では、12月4日から10日までの一週間を「人権週間」と定め、広く人権の大切さを訴えています。

すべての人は、同じ言葉  
を話さなくても・皮膚  
の色が違っていても・  
信じる宗教が違ってい  
ても・豊かでも貧し  
くても・出身国が違  
っても・この世界人  
権宣言のすべての権利  
や自由を持ったたり、利用  
したりする権利があるのです。  
（参考資料：ジュネーブ大学マサラ  
ンティ教授による基本語彙版）



**レッドリボン**  
あなたがエイズに関して偏見をもっていない、エイズと共に生きる人々を差別しないというメッセージです。  
【エイズ予防情報ネットより】

## HIV感染者の人権

正しい知識があれば、大丈夫！

12月1日(日)は、世界エイズデーです。

HIV(ヒト免疫不全ウイルス)の感染経路は「性行为」「血液を介して」「母子感染」の3つだけです。正しい知識と行動があればうつることはまずありません。

みんながHIVやエイズに関する正しい知識を身につけ、みんなが支え合う社会を目指しましょう。

《エイズ相談窓口》

佐賀県 健康増進課  
☎ 33・7788

## こんなことでは感染しません

握手や会話、軽いキス、同じ鍋をつつく、同じ飲みをする、公衆浴場・トイレ・プール、病院などの採血、注射、歯科治療、理容・美容などの日常生活

## 北朝鮮当局による人権侵害問題

関心を持つことが  
解決への第一歩！

12月10日から16日まで、「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」です。

現在、日本政府が認定する北朝鮮当局による拉致被害者は17人。このほかにも拉致された可能性の高い人たちがいます。拉致は被害者や家族にとって、最大の人権侵害です。私たち一人ひとりが拉致問題への関心を保ち続け、認識を深めていくことが解決への第一歩です。



横田めぐみさん[13歳、新潟県] 1977(昭和52)年11月15日拉致

いま苦しんでいる人がいる。  
いま涙を流している人がいる。  
いま帰りを待っている人がいる。  
北朝鮮の暗い空の下から  
いま救うことができるのは  
私たち全ての日本国民です。  
(北朝鮮に拉致された日本人を救出する九州連絡協議会製作案内文より)

**ブルーリボン**  
北朝鮮による拉致被害者の生存と救出を信じる意思表示です。

### 問い合わせ

人権・同和政策課  
人権啓発係(ほほえみ館)  
☎ 40・7367  
FAX 34・4549

### 人権ふれあい講演会(佐賀市)

■日時 12月7日(土) 10時～16時  
■内容 人権ふれあい講演会2013「ありのままの自分として」～あなたの心に偏見はありませんか？～

### メイトプラザ佐賀(兵庫北)

・ポスターコンクール表彰式、演劇家・青柳達也さんによる人権劇、副田ひろみさんによる講話(10時～11時45分)

### ほほえみ館(兵庫北)

・人権かるたで遊ぼう(1回目12時30分、2回目13時30分)  
・「心をつなぐ、しあわせさがし」人権課題に関するワークショップ(14時30分～16時)  
・パネル展示：市内小中学校による人権に関する取り組みの展示発表、ポスターコンクール優秀作品等の展示(11時～16時)

### 同時開催

ふれあい人権フェスタ(佐賀県)  
全国中学生人権作文コンテスト表彰式ほかイベント多数  
■場所 メイトプラザ佐賀

### 問い合わせ

佐賀県 人権・同和对策課  
☎ 25・7063  
FAX 25・7332